

2026年4月22日

関係各位

北九州市立大学

学長 柳井 雅人

教員の公募について（依頼）

この度、北九州市立大学国際環境工学部環境化学工学科において、下記の要領で教員を公募することとなりましたので、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、関係者にお知らせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 専門分野 化学を基盤とした環境科学に関する分野（環境プロセス分野）
- 2 担当科目 学 部：資源循環論、化学工学演習（分担）、
環境分析・化学工学実験（分担）、卒業研究など
大学院：資源循環技術、特別研究（副指導も可）など
- 3 採用職名 准教授又は講師（いずれも、講座制ではなく研究室を独自に運営）
- 4 募集人員 1名
- 5 所 属 北九州市立大学国際環境工学部環境化学工学科
- 6 採用時期 2027年4月1日
- 7 任 期 5年（ただし、期間中の評価に基づき任期なしに移行します）
- 8 応募資格
 - (1) 資源循環や物質循環に関する分野に精通している者
 - (2) 化学工学を基盤とした物質循環の社会実装に関する研究（例えば、資源リサイクル、有機性廃棄物リサイクル、下水汚泥処理、水質浄化処理など）に熱意を有する者
 - (3) 上記専門分野について、大学院の授業科目を担当できる者
 - (4) 博士の学位を有する者（採用時期までに取得可能な者を含む）
 - (5) 国籍は問わないが、教員としての諸業務を遂行できる日本語能力を有すること
 - (6) 高専や大学および大学院での教育研究、もしくは国公立機関や民間企業等における研究開発の経験を有し、地域連携・産学連携に積極的に参加できる者が望ましい。
- 9 提出書類
 - (1) 履歴書（所定書式）
 - ①学歴、職歴、学位、所属学会及び団体、受賞歴などを記載すること
 - ②連絡先を記載すること（確実に連絡がとれる手段（携帯電話等）の電話番号及びメールアドレスを記載すること）。ただし、携帯電話のメールアドレスは添付ファイルが開けるものに限る。
 - (2) 業績目録（下記の業績を記載、形式は任意）
 - ①著書、学術論文（原著論文、国際会議の論文を含む）、解説等に分類し、著者名（複数の場合は全て記入し、責任著者に*を付ける）、論文題名、学会誌名、巻号、年、最初と最後のページを記載すること
 - ②科学研究費補助金その他外部研究費の獲得実績、特許、受賞歴、

社会活動（委員会等）、その他特記事項

③教育経歴（担当科目等）

(3) 主要論文5編

(4) 教育・研究に対する抱負（2,000字程度。応募資格の(1)(2)に留意した上で、自由な発想で書いてよい。）

(5) 応募者の教育研究実績をよく知る人物2名の氏名及び連絡先

- 10 応募期限 **2026年6月26日（金）必着**
- 11 選考方法
一次 書類審査（面談を行う場合あり）
二次 面接及び専門分野の模擬授業
- 12 選考結果の通知 応募者全員に本人あて直接通知
- 13 勤務条件等 公立大学法人北九州市立大学職員就業規則その他の規程による
- 14 応募に関する費用 応募者が選考を受けるために必要とした費用（通信費、交通費等）は、全て応募者の負担とする。
- 15 応募方法等
JREC-IN Portal のWEB 応募にて応募すること
- ・ 9（1）～（5）の提出書類を pdf データで、zip ファイル1つにまとめて添付すること（容量は20MB まで）
 - ・ pdf データはA4サイズに統一すること（A4で不足の場合はA3サイズ可）
 - ・ pdf データのファイル名にはそれぞれ、9（1）～（5）の区別がつくようにファイル名を付すこと
 - ・ zip ファイルのファイル名には半角英数字のみを使用すること
- 【添付ファイルが20MBを超える場合】**
- ・ 添付ファイルを記録したCD-R 又はDVD-R を郵送（書留郵便）で提出すること
（送付先）〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号
北九州市立大学事務局 企画管理課 庶務係 宛
 - ・ 「環境化学工学科教員応募書類（環境プロセス分野）」と朱書き（封筒表）すること
 - ・ 直接の持参は受付いたしません。
 - ・ 提出物の返却はいたしません。
- 16 問合わせ先 北九州市立大学事務局 企画管理課 庶務係
FAX 又は電子メールのみ
FAX: 093-695-3368、E-mail: boshu@kitakyu-u.ac.jp
- 17 備考
- ・ 北九州市立大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。
 - ・ 着任前の準備支援として、希望者には70万円程度が支給されます。（2025年度実績）
 - ・ 着任後の研究費として、年間40万円の研究費に加え、研究室の指導学生数に応じた金額が個人研究費として支給されます。（2025年度実績）

北九州市立大学、北九州学術研究都市については以下のウェブサイトをご覧ください。

・ 北九州市立大学

<https://www.kitakyu-u.ac.jp/>

- ・北九州市立大学国際環境工学部

<https://www.kitakyu-u.ac.jp/env/index.html>

- ・北九州市立大学環境技術研究所

<https://office.env.kitakyu-u.ac.jp/kangiken/>

- ・北九州学術研究都市

<http://www.ksrp.or.jp/>